



2019年4月26日

各 位

会 社 名	キリンホールディングス株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 磯崎 功典 (コード番号 2503)
本社所在地	東京都中野区中野四丁目 10 番 2 号
問 合 せ 先	コーポレートコミュニ ケーション部長 堀 伸彦 (03-6837-7015)

減損損失の計上、豪州子会社の一部事業譲渡及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

キリンホールディングス株式会社（代表取締役社長：磯崎功典、以下「当社」）は、キリングループのオセアニア総合飲料事業を担う Lion Pty Ltd（以下「ライオン」）の飲料事業部門である Lion-Dairy & Drinks（以下「ライオン飲料事業」）の譲渡の検討を進める中で、下記のとおり減損損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。これに伴い、当社が2019年2月14日に公表した2019年12月期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、当社及びライオンは、ライオン飲料事業のチーズ事業を Saputo Inc.の連結子会社である Saputo Dairy Australia に譲渡することを決定しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上及びその内容

2018年9月11日付「当社子会社に関する戦略的選択肢の検討開始について」及び同10月10日付「当社子会社の株式譲渡検討開始に関するお知らせ」に記載のとおり、当社及びライオンは、今後の成長に向けてライオン飲料事業の投資・保有の継続から売却まであらゆる選択肢を検討した後、同事業の成長ポテンシャルを最大化することができる第三者への譲渡が最善であると判断し、株式譲渡の検討を進めてきました。

当社及びライオンは、2019年4月までに受領したライオン飲料事業の売却に関するオファーの状況を踏まえ、2019年4月にライオン飲料事業の公正価値を評価しました。この評価にあたっては、オファー価格の水準と、直近の異常気象が牛乳の乳価と安定供給に与えた影響を反映することとし、当社及びライオンは慎重に検討を重ねた結果、ライオン飲料事業の資産の帳簿価額の評価減を認識するに至りました。

当社連結業績においては、2019年12月期第1四半期にて、減損損失約571億円を計上する予定です。

なお、当該減損損失の計上が、ライオン酒類事業に影響を及ぼすことはありません。

2. 事業譲渡の理由

当社とライオンによる慎重な査定を経て、ライオンは、カナダの大手乳業メーカーである Saputo Inc. の連結子会社である Saputo Dairy Australia との間で、ライオン飲料事業のチーズ事業のみを売却する契約の締結に合意することとなりました。当該契約の成立には、豪州競争・消費者委員会（Australian Competition & Consumer Commission）及び外国投資審査委員会（Foreign Investment Review Board）の承認その他標準的な手続き終了に係る条件を満たす必要がありますが、これらの手続きは 2019 年内に完了する見込みです。

Saputo Inc. の連結子会社である Saputo Dairy Australia に対するチーズ事業の譲渡額は、約 224 億円^(注1)（約 280 百万豪ドル）であり、決済方法は未定です。

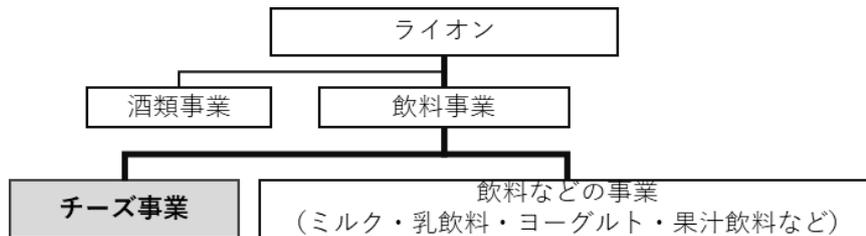
なお、当社及びライオンは、チーズ事業を除くライオン飲料事業の譲渡について、複数の選択肢を考慮して引き続き交渉を進めていますが、現時点で決定した内容はありません。今後、開示すべき事実が決定した場合は、速やかに公表いたします。

（注 1） 1 豪ドル=80.00 円の場合

3. 事業譲渡の概要

（1）事業譲渡部門の内容

ライオン飲料事業の傘下にあるチーズ事業



（2）事業譲渡部門の経営成績、資産及び負債の項目及び金額

経営成績、資産及び負債については、事業譲渡の対象部門のみでは算出しておりません。

（3）事業譲渡子会社の概要

(1)	名 称	Lion-Dairy and Drinks Pty Ltd
(2)	所 在 地	オーストラリア ビクトリア州 メルボルン
(3)	代表者の役職・氏名	Managing Director: Kathy Karabatsas
(4)	事 業 内 容	オセアニアにおける乳製品、飲料等の製造、販売
(5)	資 本 金	約 552 百万豪ドル（約 442 億円 ^(注1) ）
(6)	設 立 年 月 日	1991 年（National Foods Limited として設立）
(7)	大株主及び持株比率	Lion Pty Ltd 100%
(8)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係 100%子会社（100%子会社であるライオンの 100%子会社）です。
		人 的 関 係 直接の人的関係はありません（当該事業の親会社であるライオンへの取締役派遣

		等の人的関係があります。
	取引関係	直接の取引関係はありません（当該事業の親会社であるライオンに対し、経営指導・管理に係る役務提供を行っています）。

(4) 相手先の概要

(1) 名称	Saputo Dairy Australia Pty Limited	
(2) 所在地	オーストラリア ビクトリア州 アランズフォード	
(3) 事業内容	オーストラリアにおける乳製品の製造、販売	
(4) 設立年月日	2013年	
(5) 大株主及び持株比率	Saputo Inc. 100%	
(6) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

(注2) Saputo Dairy Australia Pty Limited は非上場会社につき、会社情報の一部を非公表としております。

(5) 日程

(1) 取締役会決議日	2019年4月26日
(2) 契約締結日	2019年4月26日

(注3) 事業譲渡期日は未定です。

4. 業績予想の修正

(1) 2019年12月期(2019年1月1日～2019年12月31日)の連結業績予想の修正内容は、下記のとおりです。

	売上収益	事業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 2,000,000	百万円 190,000	百万円 190,000	百万円 139,000	百万円 120,000	円 銭 136.67
今回修正予想(B)	2,000,000	190,000	132,900	81,900	62,900	71.64
増減額(B-A)	-	-	△57,100	△57,100	△57,100	-
増減率(%)	-	-	△30.1	△41.1	△47.6	-
(参考)前期連結実績 (2018年12月期)	1,930,522	199,327	246,852	195,211	164,202	183.57

(2) 修正の理由

上述のとおり、ライオン飲料事業の資産価値の再評価による減損損失の計上により、税引前利益、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益が減少する見込みです。

なお、当社は現在、ライオン飲料事業の一部売却に係る影響を精査中です。本件の今後の見通しについて、開示すべき事実が決定した場合には速やかに公表いたします。

5. その他

配当は、平準化EPS^(注4)に対する連結配当性向40%以上を目途としていますが、減損損失見込み額約571億円は「その他の営業費用」として計上されるため、平準化EPSへの影響はありません。そのため、配当予想(中間配当31.5円、年間配当63.0円)に変更はありません。

(注4) 平準化EPS = 平準化当期利益 / 期中平均株式数

平準化当期利益 = 親会社の所有者に帰属する当期利益 ± 税金等調整後その他の営業収益・費用等

以 上